

プレスリリース Press Release

**困難を抱える若者の「就労支援」に特化した助成制度
「若者応援ファンド 2016」贈呈式を開催！
若者支援の現場の NPO に助成、分野を超えた連携による仕組みづくりを支援**

中央ろうきん社会貢献基金(東京都千代田区、会長 吉田正和)は、このたび、**無業や非正規雇用などの不安定な就労の状態にある若者の「就労支援」に特化した助成制度「中央ろうきん若者応援ファンド」**(以下、本ファンドという)の 2016 年の助成先を決定し、3月10日(木)、中央ろうきん本店にて、「贈呈式」を開催しました。当日は、助成が決定した7団体の代表者をはじめ、選考委員長 湯浅誠氏(社会活動家、法政大学教授)、選考委員、地域の NPO 支援組織、金庫役職員等が参加しました。



◆ 非正規雇用者の比率が約4割、就学・就労・職業訓練のいずれも行っていない「若者無業者」が全国で約60万人と言われています。本ファンドは、特に、家庭環境や経済状況、病気や障がいといった社会的な不利・困難を抱える**若者の就労を支える仕組みづくりをサポート**しています。

◆ 助成が決定した団体のうち、NPO 法人フェアスタートサポート(代表理事 永岡鉄平氏、横浜市)は、非正規雇用者になりやすい児童養護施設の退所者や定時・通信制に通う高校生と、地域の中小企業とをつなぐ、オーダーメイドの就労支援に取り組んでいます。

また、NPO 法人キドックス(代表理事 上山琴美氏、茨城県土浦市)は、ひきこもりの若者のメンタルケアと社会的自立を促す「ドックプログラム」を実施。捨て犬等の保護犬に対するトレーニングを当事者の若者が行うことで、犬と若者の双方の課題解決に取り組んでいます。

◆ 若者就労の課題と「出口」をつくるアイデアの情報発信について

本ファンドでは、助成団体を広報面においても支援。**「社会的不利・困難を抱える若者」の就労に係る社会的な理解や認知を広めていくこと、また「出口」として就労の選択肢を増やすこと**を目的に、雑誌『ビッグイシュー日本版』に助成団体の取材記事を連載しています。連載は、中央ろうきんホームページでもご覧いただけます。

※本ファンドは、〈中央ろうきん〉のCSR活動の一環として中央ろうきん社会貢献基金が実施し、認定NPO法人ビッグイシュー基金(大阪市北区、理事長 佐野章二氏)の協力のもと企画・運営を行っています。

【中央ろうきん若者応援ファンド 2016 助成団体】

団体名	代表者名	所在地	助成金額
1 NPO 法人 キドックス	上山 琴美	茨城県土浦市	100 万円
2 NPO 法人 CCV	福田 由美	栃木県鹿沼市	200 万円
3 一般社団法人 栃木県若年者支援機構	中野 謙作	栃木県宇都宮市	100 万円
4 NPO 法人 花の森こども園	葭田 昭子	埼玉県秩父市	200 万円
5 NPO 法人 ユニバーサル就労ネットワークちば	池田 徹	千葉県千葉市	196 万円
6 NPO 法人 文化学習協同ネットワーク	佐藤 洋作	東京都三鷹市	100 万円
7 NPO 法人 フェアスタートサポート	永岡 鉄平	神奈川県横浜市	200 万円

以上、7団体 総額 1,096 万円



【報道関係者の皆様からの本件に関する取材・お問い合わせ】

中央労働金庫 総合企画部<CSR企画>(兼 中央ろうきん社会貢献基金事務局)
担当：高瀬・岩村 TEL：03-3293-2048 E-mail：npo@chuo-rokin.or.jp